

最低賃金の大幅引き上げを

7月29日 東京労働局前座り込み宣伝行動

CU東京 東京の最賃1500円の引き上げ要求！

全国平均時給24円引き上げ・・・目安小委員会

7月27日厚生労働省の最低賃金審議会目安小委員会は、全国加重平均を時給24円引き上げ、822円とする公益委員見解を示し、目安小委員会の報告としました。目安が時給で示されるようになった2002年度以降最も高い引き上げですが、ワーキングプアや実質賃金の低下による消費低迷が大きな問題となる中では不十分な目安です。

東京は目安額Aランク25円

地域別最賃の目安額は、Aランク25円、Bランク24円、Cランク22円、Dランク21円が示され。東京はAランク25円。地域間格差がさらに拡大する目安額です。最高額は932円、最低額714円で、格差は218円にさらに広がりました。ランク分けという現行制度の制度的矛盾があらためて明らかになりました。



CU東京は、東京で1500円要求・・・7.29東京労働局前で座り込み

CU東京は6月11日の第8回大会で最低賃金を東京で生活していくには1500円は必要と、東京の最低賃金1500円を要求していくことを確認。最賃の目安額を受け本格的な審議が始まりました。7月29日東京労働局前で東京地評の呼びかけて座り込み宣伝行動にCU東京から7人が参加、座り込みました。（上記写真）文京の山田三平さん、渋谷の熊田裕美さんが労働者の実態、1500円は必要と訴えました。フランスは1219円、イギリスが1151円、アメリカでも1688円（15ドル）に引き上げる動きが広がり、日本の低さが際立っています。

CU渋谷は大会でも話し合い、商店街で最賃1500円をアピール

CU渋谷は7月18日、第5回定期大会を開催、大会で最賃問題でも活発な論議がされました。大会後、早速笹塚の商店街でのぼり、メガホン、プラカード等にぎやかにCU東京と最低賃金1500円への引き上げが必要とアピールしました。（下記の写真はCU渋谷の商店街宣伝行動）



都知事選 鳥越氏134万票獲得

7月31日投票の東京都知事選挙は、小池百合子氏が291万票で当選しました。野党と市民の統一候補の鳥越俊太郎氏は134票を獲得、前回、宇都宮氏の獲得数より1.4倍（0.38%）前進しました。首都東京で野党と市民、労働組合など共闘が発展、大きな前進であり、成果です。CU東京は働く者の雇用と生活を守るために引き続き、共同のたたかひの前進をめざし奮闘します。



70人を突破しました

7月16日 CU文京第7回大会開く

停滞を突破し70人を超える

文京支部は7月16日、第7回の大会を来賓を含め18人の参加で開きました。CU東京の平山副委員長から「CU東京は年内に1000名を目指す」と激励を受け、大谷区労協議長は参議院選の結果や労働組合の役割からCU東京文京支部への期待を述べられ、小竹都議会議員は都知事選挙の支援を訴えられました。大会はここ2年ほどの停滞を突破し70人を超えたこと、支部結成当初からの争議の解決、正常な労使関係を持っている職場で要求の前進があったことが報告されました。直近の労働相談では、大手派遣会社の姑息な儲け方、ベンチャー気取りの劣化した経営者などの下、新卒の労基法違反やいじめが出ていると報告。組合も勉強し対応力を強化していると説明されました。討論では3年前に加盟、初めて参加した組合員を含め発言。定年を迎え、再雇用を拒否された矢内さんがどうしても要求を実現したいと決意、公立病院内の民間下請け会社で働いている中、色々要求があることを報告、CU東京の共済で入院見舞金が給付、うれしかったとなど多様な討論になりました。

最賃は1500円の要求を

報告でも強調された最賃を1500円にする要求を据えることで、CU東京に加入するメリットが感じられる運動を作ることなど要望がこもごも語られました。新役員は新委員長に遠藤弘幸さん、新副委員長に益子茂さんを加え一層強力な執行委員会を確立しました。大会終了後、多くの方が交流会に参加、「討論を深め」、終了時には大会の決意もすっかり忘れ、いい気分で家路につきました。



7 36人から165人の組織に

7月17日 三多摩協議会第2回大会開く

6月で165人の組織に発展

三多摩協議会は7月17日、第2回定期大会と結成1周年の集いを北多摩西教育会館で開催。今年6月で165人の組織に発展し、労働相談に奮闘する三多摩協議会の姿をアピールし、大会と一周年行事を成功させました。大会には26人が参加、CU東京本部の高木書記長、東京土建本部の唐沢常任中執、三多摩労連から菅原議長があいさつしました。

この1年で労働相談12件解決

1年間に21件の労働相談に対応し12件を解決、結成時の36人から拡大に取り組み迎えた大会の成果を報告。新年度に100人以上を拡大し300人をめざす組織活動や労働相談を広げ、三多摩地域で「駆け込み寺」の役割を一層強化する。執行委員21人選出、日曜に隔月開催など確認しました。

1周年の集いに42人が参加

大会に続き「1周年の集い」は、東京土建三多摩の8支部から11人、全体で42人が参加しました。佐藤委員長は1年間の取り組みや改憲阻止の運動、都知事選勝利の訴え、CU三多摩組織の重要性を訴えました。来賓はCU東京本部平山・高島副委員長、高木書記長、共産党から尾崎都議、八王子合同法律の白根弁護士が挨拶。全労連元議長・坂内さんの乾杯、SU埼玉から委員長はじめ3人参加、2人の相談者から解決した御礼と期待の声、前進座の女優・黒河内さんが舞と謳いで盛り上げました。新役員4役は、執行委員長・佐藤義見、副執行委員長・朝倉法明、尼崎学、大江拓実、小野塚洋行、星憲彦、書記長・三宅一也、書記次長・石川隆、木口栄、宮本一の各氏です。



CUの役割は大きい

7月18日 CU渋谷第5回大会開く



渋谷のたたかいにCUの顔があり力強い

7月18日、CU東京渋谷支部第5回定期大会を、笹塚区民会館で開催、来賓を含め23人が参加、この間の前進を確信に奮闘を誓い合いました。

来賓あいさつはCU東京平山副委員長は渋谷の前進を評価。全体として労働組合の希薄感のある中でCUを大きくする重要性を。代々木法律の久保木弁護士は実践的アドバイスの大切さと山添当選に続く鳥越さんの当選を。渋谷社保協の福井会長はたたかいにCUの顔があり力強い。高齢者大会の成功と社会保障運動も総がかりで全国に発信したいと。共産党の苫区議は参院選のお礼と都知事選・都議補選での勝利を。民商の田中会長は中小業者は同じ働く仲間。共通する要求を探り共同したいと。区労連の田辺副議長は組織力減少の中でCUの役割は大きい。未組織バレンタイン宣伝や最賃実態調査などにとりくみ、若手の参加を広めたいとあいさつ。

大会後さっそく笹塚地域で最賃ねり歩き

議案を海崎書記長、決算・予算案を熊田副委員長が提案。発言は竹中さんが河合塾ユニオンのたたかいを。太田さんは渋谷区政に対し最低賃金意見書採択要請など発信力を。福井さんは若い長谷部区長にもっと働きかけをと発言。書記長はまとめて、拡大では頑張ったが、地域ユニオンの役割にはまだ力不足。労働相談などみなさんの力を借りながらさらに進めたいとしました。新役員は伊藤委員長、海崎書記長ら10人を選出。大会後さっそく笹塚地域を最賃ねり歩き宣伝。その後、組合員交流会では今後のたたかいへの抱負など語り合いました。

1年の闘いで8件の解決

7月29日 ユニオンちよだ第10回大会開く



大和ハウスの白林さん解雇争議に取り組む

7月30日（土）秋葉原の万世橋区民会館で開催。都知事選挙まっただ中の開催でしたが、委任状を含め大会は成立。CU東京から高木書記長が「誰でもは入れる個人加盟の組合への期待と、都心で奮闘しているユニオンちよだの役割大きい」とあいさつ。報告ではこの1年の闘いで8件の解決ができたこと。大企業との闘いでは、大和ハウスの白林さん解雇争議のたたかい、さらに運動を大きくしようこの大会で千代田区労協、千代田争議団、東京争議団に加盟することを確認。新役員には渡辺典章委員長、香取義和副委員長、鈴木明彦書記長、幹事には、鈴木、池田、宮下、会計監査に杉山さん、真鍋さんを確認。

ホームページ・見た人の信頼つかむ

発言では、池田さん「ユニオンちよだのホームページに解決事件がアップされているが、こうした報告記事が見た人の信頼をつかむと思う」。大和ハウスの白林さんは「私が大和ハウスから解雇され、いくつかの組合にも関わったが、解雇後の12月にユニオンちよだに来て、幹事のみなさんに私の話しを親身に聞いてもらって救われる気持ちになった。約6ヶ月いつも助けてもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。私はこの不当解雇は絶対許せない。最後まで闘う決意。みなさんに支えて欲しい。」と訴えました。

大会終了後にミニ音楽祭を開催。白林さんのアコーディオン演奏と民族舞踊、川上さんのギター演奏、そして、ソレイユのみなさんのコーラスを参加者のみんなで堪能しました。（ユニオンちよだのFB、ホームページにもUPしています。見て下さい。）

全労連大会開かれる 7/28～30

**賃金底上げ、雇用を守る共同
戦争法廃止、「戦争する国づくり」ストップ
150万全労連を！**

全労連大会が7月28日、29日、30日の3日間開かれました。CU東京から川村副委員長が参加しました。大会は①組織拡大を強化を中心に据えた活動スタイルを確立し2016年度前進に転じ、150万全労連にむけ前進を開始する。「新4か年計画」の推進。②賃金の底上げ、暮らしと雇用を守る課題で、地域を基礎に共同を前進させる。「地域活性化大運動」の合意づくりをすすめ、国民的な共同に発展させる。③戦争法廃止し、安倍政権を退陣に追い込むことを重点課題に、改憲策動と戦争する国づくりをストップさせる。などの方針提案、採択しました。討論では千葉から千葉土建の拡大の経験が報告されるなど活発な討論がありました。総括答弁で井上事務局長は組織拡大にかかわり、「飛躍は可能」と、単産・地方、正規・非正規雇用、官民一体に、総がかりにとりくみ、飛躍をつかみ取る2年間にするために、奮闘しよう訴えました。



■最低賃金の目安額が示されました。東京は25円と
言われています。1日8時間働いても200円しか上がり
ません。■組合でも1500円は必要、それでも生活
は困難と意見が寄せられています。東京新聞は「生活
できる額」だろうかと主張にとりあげ、生活できる
賃金水準には「まだ遠い」としています。

942人

8月15日現在の組合員です。この
秋1000人めざします。9月から11月まで秋の組織拡大
にとりくみます。各支部で大会が開かれ、拡大
の経験、教訓、コミュニティユニオンの必要性、
期待が語られています。確信が広がっています。

東京労働共済連総会開く

**共済は組合の活動の柱の一つ
8月1日 30人の参加で交流深め意思統一**

自転車保険・・・昨年同時期比で前進 156人増えて6118人

8月1日、東京労働共済会第20回総会が開かれま
した。30人の参加で新たな前進をつくろうと意思
統一しました。2015年度の組織加入共済はCU東
京の組織的前進もあり前進しましたが、個人加入
の共済は自転車保険を除き、火災、生命、医療等々
若干の後退になりました。

利用が多い自転車保険は昨年同時期を156人上回
る6118人の加入になりました。自転車利用者の増
や重大事故の発生などもあり、ひきつづき加入の
要望が多いことが報告されました。学習会や意識
的な宣伝・案内を呼びかけました。新役員にCU
東京から常任理事に高木書記長、会計監査に宮本
書記次長が、理事に地域労組から佐藤盛雄さん、
川村好正さん、宮下武美さんが選出されました。

◆9.15東京地評争議総行動

9月15日、2016年、9.15東京地評争議支援総行動
が取り組まれます。CU東京の仲間の争議も下記のコー
スで解決を求めて抗議め要請行動を展開します。

大和ハウス工業(株) 9:00~9:25

白林さんの不当解雇の撤回、職場に戻せ!

) JR水道橋西口2分

日本ヒューレットパカード(株)

15:40~16:05 青木正憲さんの雇止め撤回

新宿線/半蔵門線 住吉駅

ご支援をお願いします。

◆第30回日本高齢者大会IN東京

8月28日、29日に第30回日本高齢者大会が東京で
開かれます。28日は大正大学を中心に講座・分科会、
30日は東京国際ホールで全体会が開かれます。

各地域で実行委員会がつけられ両日で1万人の参
加を目標に取り組みられています。積極的な参加を呼
びかけます。参加費は1日2500円です。

◆東京ディズニーリゾートのお知らせ

CU東京は福利厚生の一つとして、ディズニーリ
ゾートで利用できる特別利用権を提供しています。
組合員が年間5枚まで利用できます。本部までご連絡
ください。1枚1000円の割引が受けられます。

左